

4月の環境の変化や新しい出会いから3カ月ほどが過ぎ、季節は夏を迎えます。そろそろ環境や人間関係などの変化にも慣れ、学校や職場の生活が軌道に乗ってきたころではないでしょうか。

今回は「人との出会い」について考えてみたいと思います。出会いはいつも偶然です。用意されている出会いはありません。だからこそ、一つ一つの出会いを大事にしたいと思うのです。

しかし、今まで出会った人、そしてこれから出会うであろう人との出会いは、偶然のものだけとは思いたくない気持ちがあります。この時代のこの時に、同じ時間を過ごすこと自体、大きな奇跡だとは思いませんか。出会いは必然なのではないかとさえ思えてきます。なぜなら、私は人との出会いによって、人は変わることができると思っています。私たちが、人との出会いから多くのものを学びます。いろいろな考え方も出会います。

そして、そんな出会いは、少なからず自分の人生の岐路となっていることも多いのです。今の自分を支えているのは、今まで出会った人たちへの感謝の心なのかもしれません。迷ったときにそばで見守ってくださった心づかい、悩んだときにさしのべていたいた手、立ち止まったときにそっと背中を押してくださった覚悟…。「今日の失敗も、昨日の後悔も、明日か

らの自分のためのステップになる」と、支えてくださった人からの力強い言葉。私はたくさんの出会いから、今できることを一生懸命考え、行動することの大切さを学んできました。明日の笑顔のための一日を過ごす：それはやはり人との関わりから生まれる思いなのだと心から思います。

「もし、生まれ変わることができたら：」そんな質問をされたことがあります。そんなとき「私に生まれて同じ生き方をしたい」と答えました。私はこれまで出会ってきた人たちから様々な影響を受けています。その考え方、感じ方、話し方、行動力：出会ったことで必ず受け取るものがあるのです。そして、今まで出会った人たちに恥ずかしくない生き方をしていきたいと心がけています。

教師という職業柄、子どもたちとの新しい出会いをたくさん繰り返してきました。その出会いには、いつも感謝しています。出会えたことが奇跡なら、この出会いを大切にしていきたい。そして、その出会いから何か受け取ってもらえるように毎日を過ごしていきたいと思っています。家族や友人と同じくらいに、子どもたちにも「感謝」の心を忘れてはいけません。出会えたあなたに「ありがとう」の気持ちを。出会えた奇跡に「ありがとう」の心を。そして、これから出会うあなたにも、笑顔を添えて「ありがとう」を贈ります。

### 連載・青少年健全育成シリーズ 第300回

## 「今、この出会いに感謝して」

青少年への声かけ・あいさつ運動の推進  
『大人も子どももすすんであいさつをしよう』

毎月第1日曜日は「家庭の日」  
毎月第3日曜日は「青少年を育む日」です。  
青少年育成都留市民会議編集委員

### 広報「つる」広告募集！

あなたのお店の広告を広報つるに載せてみませんか？  
広報「つる」は、都留市内の各家庭に配布されています  
(10,300部発行)ので、多くの方の目に触れます！

問合せ先：総務課 法制広報担当

#### 広告料金

掲載場所	印刷色	金額 / 枠	備考
裏面	カラー	20,570	2カ月掲載
内面	2色刷り	10,280	2カ月掲載

掲載月は、①1・2月②3・4月③5・6月④7・8月  
⑤9・10月⑥11・12月の6パターンとなります。  
掲載状況につきましては、下記をご参考としてください。  
また、詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

広告掲載欄

広告掲載欄